

令和2年度「きのくに科学オリンピック」開催要項

- 1 目的
科学に関心のある高校生が切磋琢磨する場を設け、科学や理数系分野への学習意欲の一層の向上を図り、科学技術の発展を担う人材を育成するとともに、全国の都道府県の代表が競い合う「科学の甲子園」全国大会への県代表チームを選抜する。
- 2 主催 和歌山県教育委員会
- 3 日時 ○筆記競技・総合競技の部
令和2年11月8日(日) 12:30～17:00
受付 12:00～12:30
開会行事 12:30～12:50
筆記競技 13:00～14:00(60分)
総合競技 14:20～15:20、15:45～16:45(予定)
(60分作成後試技)
閉会行事 16:45～17:00
- 4 会場 ○筆記競技・総合競技の部
和歌山市中央コミュニティセンター
和歌山市三沢町1丁目2番地
- 5 参加対象 和歌山県内の公立・私立高等学校・国立高等専門学校の第1学年及び第2学年の生徒
- 6 参加形態 1チーム6名～8名編成
同一校に在籍し、高等学校1、2年生に相当する学年の生徒6名～8名によりチームを編成すること。
- 7 参加資格 チームとして、筆記競技の部、総合競技の部への参加が可能であること。
- 8 競技内容 「筆記競技」(60分:6名(予定))
理科(物理・化学・生物・地学)、数学、情報に関する知識を問う問題及び知識の活用について問う問題で競います。
「総合競技」(60分+試技:3名(予定))
教科・科目の枠を越えた複合的な課題(設計、作製など)に取り組み、実際の試技(設計思想についてのプレゼンテーションを含む場合がある。)の合計点で競います。
- 9 競技形式 すべての競技において、競技開始時に配付する問題を見て、各問題を分担したり、複数名で意見を出し合ったりして、チームで協力して解答します。
- 10 表彰及び代表選考 優勝、準優勝、3位:各1チーム 特別賞:若干チーム
筆記競技の部、総合競技の部の両方に出場した各チームの、筆記、総合競技の合計点数により、上位チームを決定します。
なお、今年度は、表彰式を行わず、上位チームの発表は賞状の郵送をもって行います。
また、優勝チームは「科学の甲子園」全国大会に県代表として出場する権利を得ます。
- 11 参加申込 別紙申込用紙に必要事項を記入の上、学校の先生を通じて申し込むこと。
※参加者全員、保護者の同意を必ず得ておくこと。
※申込用紙の提出で参加登録は完了です。参加者の変更の有無については、競技当日、受付時に最終確認をします。

○申込先 〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地
和歌山県教育庁学校教育局県立学校教育課
「きのくに科学オリンピック」担当者 宛て
E-mail: shiozaki_t0017@pref.wakayama.lg.jp

1 2 申込期日 令和2年9月18日（金）必着

1 3 その他

- (1) 参加は無料ですが、競技会場までの交通費は自己負担となります。
- (2) 競技等の当日、午前8時に、和歌山県北部（紀北、紀中）のいずれかの地域に暴風警報、大雨警報、洪水警報のいずれかが発表されている場合、筆記競技・総合競技は延期（日程等は後日連絡します。）します。
- (3) 第10回「科学の甲子園」全国大会は、令和3年3月に開催されます（予定）。なお、全国大会出場のための旅費については、科学技術振興機構（JST）より支給される予定です。
- (4) 1校から複数チームの出場も可能ですが、応募状況により出場チーム数を制限することがあります。
- (5) 今年度は、科学力向上ゼミ、科学力向上セミナーを実施しません。
- (6) 総合競技の内容については、参加高等学校長等宛てに後日連絡します。

1 4 問い合わせ先

和歌山県教育庁学校教育局県立学校教育課 「きのくに科学オリンピック」担当
〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地 TEL：073-441-3681 FAX：073-441-3652

